

言葉の力 「人生は出会いが全て。出会った人を喜ばせることから、道は開ける」
(中村文昭)

松陽便り 第204号

『とりで スクール・アート・フェスティバル』

本校美術科、音楽科並びに卒業生が、取手市や地域の皆さまに芸術の街・取手市における芸術への取組の成果を理解していただこうと活動を開始しています。

『とりで スクール・アート・フェスティバル』～次代に心をつなぐ芸術祭～という名称で、高校における芸術教育の発表の場やワークショップの開催を通して、小中学校の児童生徒と交流を図り、芸術に対する興味関心を高めることで、青少年の情操教育及び健全育成を目指すことを趣旨としています。市内の高校にも呼びかけていきます。

10月23日(火)、『とりで スクール・アート・フェスティバル』実行委員会が開かれ、話し合いが行われました。今後検討を重ね、また、情報を発信してまいります。

参加者 取手市役所文化芸術課 塚本豊康課長補佐，安部田そらのさん（美術科OG），小島沙織さん（美術科OG），鈴木裕子さん（音楽科OG），小幡法男校長，赤平純子美術科主任，中江和子音楽科主任，柴田克哉（本校講師），新妻 篤（本校講師）

期間 2019年 1月19日（土）～25日（金）

場所 取手ウェルネスプラザ 多目的ホール

対象 取手市内小中学校の児童生徒及び保護者，取手市民並びに周辺地域住民の皆様
内容 高校における芸術教育の成果発表，在校生・卒業生の作品展示
音楽と美術の合同イベント，音楽と美術の合同ワークショップ



ご参加の皆さま，今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。